

記載例：父母のどちらかが外国人の場合

<注意事項>

- 届出はすべて日本語（漢字・カタカナ・ひらがな）で書いてください。また、消えやすいペン（消えるペン）や鉛筆等では書かないでください。
- 届出日は窓口で届出をする日、郵送する場合はポストに届出を投函する日を記入してください。

出生届

令和 XX 年 XX 月 XX 日 届出

在北マケドニア日本国 大使 殿
総領事

受理 令和 年 月 日

ファーストネームやミドルネーム等すべてを戸籍に届け出る場合は名の欄に記載してください。一部を戸籍に届け出る場合は届出る名のみを記載してください。

館印

2人目からは二女、三女となるように漢数字で記載。

氏名 (よみかた) が い む は な こ 氏 名 外務 花子ローズ	父母との続き柄 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	性別 (長) <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
	氏名 外務 花子ローズ	
出生のとき 令和 XX 年 XX 月 XX 日	時間 <input type="checkbox"/> 午前 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 XX 時 XX 分	出生の場所 北マケドニア共和国スコピエ市 XXXX 通り 3 番地 18 番 201 号
出生の場所 北マケドニア共和国スコピエ市 XXXX 通り 18 番 201 号	世帯主の氏名 アレクサンダー、スタノフスキ	世帯主との続き柄 子
父の氏名 アレクサンダー、スタノフスキ	母の氏名 外務 省子	父の生年月日 19XX 年 XX 月 XX 日 (満 XX 歳)
母の生年月日 平成 XX 年 XX 月 XX 日 (満 XX 歳)	本籍及び国籍 筆頭者の氏名 外務 省子 父の国籍 北マケドニア 母の国籍 日本	同居を始めたとき 20XX 年 XX 月
子が生まれたときの世帯のおもな仕事と <input checked="" type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯 <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員 <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	父母の職業 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業	署名 日本国籍を留保する <input type="checkbox"/> 署名 (※押印は任意) 外務 省子 印
届出人 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長	住所 北マケドニア共和国スコピエ市 XXXX 通り 18 番 201 号	本籍 東京都千代田区霞が関 2 丁目 2 番 2 号 筆頭者の氏名 外務 省子
署名 (※押印は任意) 外務 省子 印	昭和 XX 年 XX 月 XX 日生	事件簿番号

氏は戸籍の筆頭者と同じ氏。

戸籍のとおりに記載。
通常、ファミリーネーム ファーストネーム
ミドル ネームの順。
ファミリーネームをコンマで区切る。

日本人は元号。外国人は西暦。

本籍地はダッシュ(-)等で省略せず戸籍通りに記載。

12 時間表記で記入
昼の 12 時は午後 0 時。

間違えた時は、修正液などは使用せず訂正箇所を線で消し、その上に押印又は右手の親指で拇印してください。

戸籍通りの氏名で日本語（楷書体）で署名。

(届出人の連絡先及び電話番号 XXX-XXX-XXX (携帯)、メールアドレスを記載)